

第 6 回議会運営委員会 概要報告

年 月 日	令和 8 年 6 月 16 日	会場	第 1 委員会室	案件	議会の運営について
出席委員	遠藤隆男、高野美枝子、東川孝義、清水一夫、谷 聡、水間健詞、山崎眞由美				
委員外議員					
欠席委員					

審査及び報告事項

1 議会の運営について

(1) 6 月 17 日の議事日程等について

議事日程、追加議案、意見書案、例月出納検査報告、閉会中継続審査（調査）の申し出について確認。

2 その他

(1) 先例及び申し合わせ事項の一部改正及び名寄市議会基本条例に係る自己評価について

・先例及び申し合わせ事項について

議事の 35 条「代表質問・一般質問」において「代表質問の時間を 2 時間以内」と規定していたが、今回「代表質問は会派構成員 1 人当たり 30 分、上限は 2 時間以内」

・議事の第 112 条を実態が無くなったため削除

・名寄市議会基本条例に係る議員自己評価について

自己評価を各議員が行い、条例の遵守と推進、活発な議員及び議会活動の推進を目的とする。これまでの議論経過から年一回実施しようとするもので、内容の整理ができ次第再度、具体的な取り扱いを含め提案する。

(2) 第 3 回定例会日程（案）について

・9 月 2 日開会 30 日閉会 29 日間の予定。

・14 日から 17 日決算委員会。

・会期中に総合計画に係る審議が予定されているので、代表者会議及び議会運営委員会の開催など必要となる可能性がある。

【山崎委員】

代表質問・一般質問の時間制限について市民ネットしての見解

改めて名寄市議会基本条例を熟知し、その責任を果たしていかなければならない、特に前文の「議会は、行政への監視機能を果たすとともに、市民への積極的な情報公開と説明責任の遂行により、情報を共有しながら市民の意思を的確に把握し、合議制機関として自由かつ達な討議を通じて、政策を競い、協力し、政策立案能力を高めながら、市民にとって公正、公平で最も有益な結論を導くことにより、市民全体の福祉の向上に尽くすものである。」ので、自由闊達な討議が展開できるよう随時検討する必要がある。

【山田議長】

議員の成り手不足、解消、また多様な担い手の確保に向けて、議員報酬の在り方についての問題提起をする。正副議長、正副議会運営委員長で今後のスケジュール、資料等検討し、議会運営委員会で協議をお願いする。

議会運営委員会 副委員長 高野美枝子